

□ 要請番号 (JL02422A10)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	G158 理科教育	20～45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・ 2023/1 ・ 2023/2 ・ 2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

ルアンパバーン教員養成校自然科学部

3) 任地 (ルアンパバーン県ルアンパバーン市) JICA事務所の所在地 (首都ビエンチャン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

全国に8校ある教員養成校の1つで、幼稚園、小学校、中高教員養成が主な役割だが、加えて、現職教員に対するアップグレード研修も実施している。配属先には自然科学部(物理、化学、生物、数学、ICT)、初等教育学部、社会科学部、外国語学部があり、生徒総数は約380名、教員総数は約140名である。生徒は小学校5年、中高7年の教育を修了した者が多く、教員養成校では4年間学ぶコースが主となっている。JICA海外協力隊は現在までに理数科教師2名、小学校教育2名、公衆衛生2名、計6名の活動実績がある。エコヘルスに関する活動を行った隊員としては、公衆衛生2名に続く3代目の派遣となる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ラオス国立大学教育学部は日本の大学と協力し、人々の健康と暮らしや生物・社会環境を一体として考える科目としてエコヘルス教科の普及に取り組み、2020年に教科書・指導書が完成、2021年から正式に全国8つの教員養成校で授業が開始された。2020年まではラオス国立大学と同校を含むパイロット校(2校)に隊員が派遣され、教科書・指導書の作成・改訂、授業や付属小学校での身体測定の導入、衛生教育等を通じてエコヘルス教科の理解向上を目指す活動に取り組んでいたが、現地教員のみでは授業改善やパイロット校以外の教員養成校への支援が十分ではないため、同僚の教員と協力し理科教育の見地からわかりやすい授業の助言やラオスの環境に合った授業作りを目指すことを目的とし後任を要請するに至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.教員養成校で主に中等教育教員養成課程でのエコヘルス授業への助言、授業評価・生徒の理解度促進に関する支援。
- 2.エコヘルスの指導案の改善やわかりやすい授業のための教材・教具の提案・作成。
- 3.付属小学校や近隣の小学校での健康診断や衛生教育の実施支援。
- 4.学校内での教員を対象とした勉強会開催や同じ北部地域にある3校の教員養成校のモニタリング支援。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、プロジェクター、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先の同僚:6名(20代～50代、男性3名・女性3名、初等教育学部副学部長と生物教師5名)

活動対象者:教員養成校の中等教育課程自然科学部(生物専攻3年生)、付属小学校と近隣小学校の生徒

5) 活動使用言語

ラオ語

6) 生活使用言語

ラオ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)又はラオ語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]: (中学校又は高等学校教諭(理科))
(小学校教諭)

[学歴]: (大卒) 備考: 教員養成校での活動のため

[性別]: () 備考:

[経験]: (教員経験) 2年以上 備考: 教員への指導のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯モンスーン気候) 気温: (15~35℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

【特記事項】

ラオスの学校年度は前期:9月~翌年1月。後期2月~6月。
派遣前にエコヘルスに関する講習の実施を予定。

【類似職種】

- ・環境教育
- ・公衆衛生

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。